

電気設備の保安管理に関する附属契約書

社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団 理事長 霜尾克彦(以下「甲」という)と (以下「乙」という。)とは、電気設備の保安管理に関する物件(以下「管理物件」という。)の管理に関して、次のとおり契約する。

第1条 甲は、管理物件の管理について、次条以下の条項に基づき、その管理を乙に委託し、乙はこれを受託する。

第2条 前条の管理範囲は、次のとおりとする。

- (1) 電気工作物の維持及び運用
- (2) 電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安監督

第3条 乙は、前条の管理については、電気関係諸法令及び甲が定める保安規程を遵守し、常に善良なる管理者の注意を持って管理物件の管理にあたる責を負うものとする。

第4条 乙は、第2条の管理に必要な電気主任技術者を派遣することとし、この選任は甲において行い、所轄官庁に届け出るものとする。

2 電気主任技術者は、専任常勤とし、次の業務の実施にあたるものとする。

- (1) 電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安監督
- (2) その他

3 甲は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用の保安を確保するに当たり、電気主任技術者として選任する者の意見を尊重すること。

4 自家用電気工作物の工事、維持及び運用に従事する者は、電気主任技術者として選任する者がその保安のためにする指示に従うこと。

5 電気主任技術者として選任する者は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督の職務を誠実にを行うこと。

第5条 前条の電気主任技術者が行う職務の保安上重要な事項については、甲及び乙の職制上の直属担当責任者を通じ、それぞれ連絡、報告及び調整を行うものとする。

ただし、緊急の場合においては臨機の措置をとり、事後、本文の定める趣旨により報告を行うものとする。

第6条 設備の改廃、新設、工事の実施、その他管理物件の保安上重要な措置については、甲と乙との緊密な連携のもとに実施するものとする。

第7条 管理物件の日常使用による消耗、破損及び故障の小修理は、適時乙がこれを行うものとする。

ただし、管理物件の保存、基本的修理、施設の取替、または新設については、甲がその処理を決定するものとする。

第8条 電気工作物の工事、維持及び運用に関し、この契約に定めのない事項については、甲と乙が協議のうえ決定するものとする。

第9条 この契約の期間は、令和8年4月1日から令和11年3月31日までとする。

この契約書の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙両者記名押印のうえ、各自その1通を保有するものとする

令和8年 月 日

甲 神奈川県厚木市七沢516
社会福祉法人神奈川県総合
リハビリテーション事業団
理事長 霜尾克彦

乙